

今回ノ地震ハ潰レ屋ヤ怪我人ナドガ澤山アツテ、少ナカラヌ震害ヲ被ツタカ、明治二十四年濃尾大地震ノ時ハ、震後火事ガアツテソノ爲メニ死ンダ人ガアツタ、ソレヲ加ヘテ計算シテモ全潰住屋十一戸ニ就キ死者一人ノ割デアツタガ、今度ノ嘉義地方ノ地震デハ約三戸ニツキ死者一人ノ割ニナツテル。

今度ノ地震ニ比シテハ半分程ノ強サニ過ギナイガ、割合ニ多クノ

死者ヲ出シタ、コレハ結局家ノ構造ノ惡イ爲デアル。元來煉瓦ナドハ厚クスレバスル程丈夫ニナルガ、臺灣ノ家ヲ作ル土角ト云フノハ互ニ接合スル力が無イノデ、タトヘ壁ヲ數尺以

上ノ厚サニシテモ少シモ効能ガ無イノミナラズ、却テ土角自身ノ重サデ其崩潰ヲ容易ニスルモノデアル。地震ニ對スル家ノ構造ナドハ僅カナ注意デモ大ナル耐震的効能が有ル、木造ナラバ十分崩潰ヲ免ル、建築ガ出來ル、煉瓦造デモ基礎ガ堅固デ且ツ家ガ高クナカツタナラバ、震害ヲ免ル、コトガ出來

ウ。今度ノヤウナ地震ハ今後何年カ過レバ復タ有ルダラウガ、

家ノ構造ヲ注意スレバ大丈夫烈シイ震害ヲ免ル、コトガ出來ルモノト信ズル。若シ今度ノ地震ガ今數年ノ後ニ起ツタナラ

バ、即チ不完全ナ構造ノ家ガ澤山殖エテカラデアツタナラバ、隨テ被害ノ度モ一層甚シカツタデ有ラウ、且ツ何ウセ何時カ

ハ起ル地震デアル以上ハ今回ノ地震ハ寧ロ都合ノヨイ時ニ起ツタモノデ、戒ヲ人ニ與ヘルト云フ利益ガアルデアラウト思フ

## 附錄、第一

### 明治二十七年中臺灣各地地震報告

三十七年一月

地名	日	發震時	記事	項内埔(農事試驗所)
				新竹廳內灣
新竹廳樹杞林	三日	午後七時十分	微震	三日
斗六廳牛轆轤	十三日	午後六時	微震	十三日
噍吧哖支廳	廿四日	午前十一時卅七分	微震	廿四日
花蓮港	十七日	午前九時四十分	微震二回	十七日

三十七年二月

地名

日

發震時

記事

基隆石碇堡暖々街  
基隆石底庄

十五日

午前二時

卅分

微震

アリ

稍強

ス

微震アリ

家屋動搖

地名	地名	地名	地名	地名	地名	地名	地名	地名
石底	天送埤	花蓮港	苗栗廳	埔里社	斗六廳牛糴轆	同	成廣湧支廳	新竹廳樹杞林支廳 內灣
日	日	日	日	日	日	日	日	日
廿七日	廿四日	廿五日	廿六日	廿七日	午後八時 廿分	午後八時 廿分	廿六日	廿四日
午前	午後	午前	午後	午前	午後八時 廿分	午後八時 廿分	廿六日	廿四日
三時	二時	一時四十分	二時	二時	廿分	廿分	廿六日	廿四日
發震時	發震時	發震時	發震時	發震時	記事	記事	記事	記事
					微震	微震	微震	微震
					微震	微震	微震	微震
					微震性質急	微震性質急	微震性質急	微震性質急
地震アリ稍々強	地震アリ	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震
記事	記事	記事	記事	記事	三十一年三月	三十七年三月	三十七年三月	三十七年三月
					廿四日	廿四日	廿四日	廿四日
					午後	午後	午後	午後
					九時	四時	七時	十時
					午前	廿分	廿分	三時
					三時	廿分	廿分	午後十一時

新威	同薯	同蕪	同灣	同南	同南	同阿	同瞧	同吧	後大	前大	鹽水	公水	達邦	義社
	薯	蕪	崎 (龜洞)	庄	庄	里	關	吧	埠	埠	港	田	達	義
廿四日	廿九日	廿八日	廿四日	廿九日	廿八日	廿四日	廿四日	廿四日	廿四日	廿四日	廿四日	廿四日	廿四日	廿四日
午後	午後	午後	午後	午後	午前	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後
二時二十五分	六時	三時	二時	七時三十四分	八時四十六分	二時五十六分	八時	二時二十四分	八時	七時	四十分	廿五分	十五分	四十分
地震	微震ナシ	アレトモ被害	地震	強震アリ	地震	微震	微震	微震	強震アリ	強震アリ	微震	強震アリ	強震アリ	強震アリ
	微震ナシ	アレトモ被害	地震	人々戸外ニ逃出シ家屋ニ破損ノ箇所ヲ生ズ	地震アリ約三分間	微震	微震	微震	人々戸外ニ出づ家屋ノ箇所アリ	家屋ノ箇所アリ	強震アリ	強震アリ	南北ニ強シ	南北ニ強シ

阿猴廳		鳳山廳深水庄		同		蕃薯藔廳		臺灣廳南里南庄		臺灣廳關帝廟支廳		臺灣崎		同		臺南廳南里南庄		臺南廳噍吧哖街		後大埔庄		鹽水港		嘉義廳		土庫					
日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時	日	時		
二日	廿九日	四日	廿八日	二日	廿八日	四日	廿八日	二日	廿八日	四日	廿九日	四日	廿九日	二日	廿九日	四日	廿九日	二日	廿九日	四日	廿九日	二日	廿九日	四日	廿九日	二日	廿九日	四时	三十分		
午後	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	○時	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	弱地震	極弱き地震アリ	
五時二十五分	五時二十分	六時	三時	五時	四時	四十分	五時	六時	一時	十八分	四十分	十八分	六時	五時	三十分	六時	五時	四十分	六時	五時	四十分	六時	五時	四十分	六時	五時	四十分	六時	五時	四十分	
微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	約二分間	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	南北	微震

臺南南庄		基隆石底庄		南投廳總務課		地名		臺北頂內埔庄		臺東廳成廣灣支廳		地名		三十七年六月		臺東廳拔仔庄		阿猴廳東港街											
地名	日	日	十一日	十二日	日	日	卅一日	十八日	十九日	十六日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日		
六日	廿六日	三十七年八月	發震時	十一日	午前	午後	五時	十五分	午前	午後	六時	五時	四時	五分	三十日	午前	午後	六時	午後十時	三十分	午前	九時	八分	十八日	午前	五時	八分		
午前	午前	四時	十時三十分	十時	午前	十時	五十分	五分	五分	四時	五分	五分	五分	五分	五分	午前	午後	六時	午後	十時	三十分	午前	九時	八分	十八日	午前	五時	八分	
微震	微震	記事		微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震	微震



地名	日	發震時	記事
地名	日	發震時	記事
阿猴廳	廿八日	午後一時	微震甚強シ
鳳山廳	廿八日	午後一時	微震
阿猴廳赤山庄	廿七日	午後零時	微震稍強シ
阿猴廳東港街	廿八日	午後一時	大地震
成廣湧庄	十三日	午前十一時十七分	強震アリ東北ヨリ 來ル
璞石閣支廳	廿八日	午後二時	微震弱シ
三十七年十月			
臺基隆	十一日	午後三時三十六分四十五秒	微震人體三感覺ナ
臺南	卅一日	午前三時十三分四十五秒	同
臺北	五日	午後五時五十分二十六秒	同
澎湖	八日	午後四時五十三分三秒	上
臺灣島	廿四日	午後三時三十六分五十九秒	同
南	十一日	午後一時三十五分五十五秒	同
南	廿一日	午後二時三十四分四十六秒	上
北	十一日	午後三時三十九分十三秒	上
基隆	卅一日	午後十八分四十九秒	性質緩人體三感覺ナ
基隆	廿一日	午後三時三十九分十三秒	微震人體三感覺ナ
基隆	十一日	午後十八分四十九秒	性質緩人體三感覺ナ







## 附錄、第三

左ニ掲タルハ臺北側候所ニテ調製セル  
宜蘭ノ氣象及ビ地震報告ヨリ轉載セリ

## 宜蘭ノ地震

宜蘭ハ本島中地震多キ地方ニシテ年々數回ノ地震ナキハナシ幸ニシテ是迄ハ甚シキ災害ナカリシモ去ル三十二年五月ヨリ三十七年々末ニ至ル間ニ七十七回ノ多數ニ達セリ今後モ亦同地方ニ於テハ大地震ハ暫ク措キ小地震若クハ戸外ニ飛ヒ出ツル位ノ地震ハ往々免カレザルベシ尙七十七回ノ地震ヲ列記スレバ別表ノ如シ以テ今後ノ参考トス又舊記ニ載スル所ノ地震